

特別活動における学びのプロセス(イメージ)(案)

平成28年2月24日
 教育課程部会
 特別活動
 ワーキンググループ
 資料4

自主的・実践的な望ましい集団活動を通して行う

①問題の発見・確認

活動内容

学級(ホームルーム)活動:学級や自己の生活の諸問題を、話し合い等を通して発見・確認し解決の見通しをもつ。
 児童(生徒)会活動:学校における諸問題を、話し合い等を通して発見・確認し解決の見通しをもつ。
 クラブ活動:話し合い等を通して活動目標や計画、内容の見通しをもつ。
 学校行事:話し合い等を通して行事の目標や計画、内容の見通しをもつ。

資質・能力(例)

- 情報の収集・整理などを通し、学級や学校、地域・社会の課題を発見する力
- 自己の課題に気づく力、自己の適性を把握する力
- 目標を設定する力

②解決方法の話し合い

それぞれの活動において、問題の具体的な解決方法や目標実現のプロセス、活動の具体的な内容や役割分担などについて話し合う。

- 集団活動における自己の役割やその意義についての理解
- 協働して問題を解決しようとする態度
- 生活を改善したり、将来を見通して自己の生き方を選択したりできる力

◇:よりよい人間関係を育むための思考力・判断力・表現力など

⑤振り返り

それぞれの活動において実践を定期的に振り返り、意識化を図るとともに、実践の継続や新たな課題の発見につなげる。

- 希望や目標をもって現在の生活を改善しようとする態度
- よりよい生活をつくらうとする態度
- 学級や学校の中で自分のよさや可能性を生かそうとする態度
- 自己を生かせる生き方や職業を主体的に選択しようとする態度

④決めたことの実践

それぞれの活動において決定した集団や自己の行動について責任をもって実践する。

- 合意形成を図る力、責任ある行動をとることができる力
- 課題解決に向かおうとする情意や態度
- よりよい生活をつくらうとする態度
- 日常の生活を改善する力、自己の在り方を改善することができる力、意志決定する力

③解決方法の決定

それぞれの活動において、話し合い活動で具体化された解決方法等の中から合意形成を図り集団決定したり、自己決定したりする。

次の課題解決へ